

2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月13日

上場会社名 株式会社アサヒペン
コード番号 4623 URL <https://www.asahipen.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田耕吾
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 石尾維英
定時株主総会開催予定日 2026年6月29日 配当支払開始予定日 2026年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 06-6930-5018

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期	16,822	1.9	628	27.4	738	21.8	727	3.7
2025年3月期	17,151	0.3	865	2.5	943	2.3	701	84.4

(注) 包括利益 2026年3月期 1,382百万円 (86.9％) 2025年3月期 739百万円 (9.5％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2026年3月期	188.04	—	5.0	3.1	3.7
2025年3月期	190.46	—	5.0	4.4	5.0

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期	25,963	14,992	57.7	4,043.57
2025年3月期	21,531	14,151	65.7	3,643.44

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,992百万円 2025年3月期 14,151百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,242	912	616	4,281
2025年3月期	966	1,207	332	3,332

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2025年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	221	31.5	1.6
2026年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	228	31.4	1.5
2027年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		33.0	

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	37.2	530	66.0	550	55.1	400	4.3	107.88
通期	21,500	27.8	1,000	59.2	1,050	42.2	670	7.9	180.70

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 4 社 (社名) 保土ヶ谷電子販売株式会社、 除外 — 社 (社名)
株式会社クレファール、株式会社サコム、株式会社テクノタイムサービス

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2026年3月期	4,500,000 株	2025年3月期	4,500,000 株
2026年3月期	792,237 株	2025年3月期	615,973 株
2026年3月期	3,870,096 株	2025年3月期	3,683,899 株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日 ~ 2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	9,139	4.2	391	10.7	739	3.9	780	2.4
2025年3月期	9,538	0.8	438	12.0	768	4.2	799	66.4

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	201.59	—
2025年3月期	216.95	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	22,479	14,981	66.7	4,040.65
2025年3月期	20,212	14,216	70.3	3,660.34

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,981百万円 2025年3月期 14,216百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	19
4. その他	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善の動きが見られ、緩やかな回復傾向にあるものの、中東の情勢や、米国の通商政策等による影響がわが国の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、2026年1月30日付で時計用品を取り扱う保土ヶ谷電子販売株式会社ならびに同社グループ3社を子会社化としたことによる売上の増加はあったものの、前期において好調であったペット用品事業の売上が減少したこと、全体的な個人消費の低迷などの影響もあり、当連結会計年度の売上高は168億2千2百万円（前年同期比1.9%減）となりました。

利益面では、経営の効率化に努めましたが、売上の減少並びに原材料の高騰の影響等から営業利益は6億2千8百万円（前年同期比27.4%減）となり、経常利益は7億3千8百万円（前年同期比21.8%減）となり、特別利益において遊休地の売却による固定資産売却益1億1百万円及び政策保有株式を一部売却したことによる投資有価証券売却益1億7千4百万円を計上したことや税効果の影響などから親会社株主に帰属する当期純利益は7億2千7百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、従来の当社グループの報告セグメントは、「塗料事業」、「DIY用品事業」、「ペット用品事業」、「その他」の4つとしておりましたが、保土ヶ谷電子販売株式会社ならびに同社グループ3社の子会社化に伴い、当連結会計年度より「塗料事業」、「DIY用品事業」、「ペット用品事業」、「時計用品事業」、「その他」の5つの報告セグメントに変更しております。

<塗料事業>

当事業の売上高は、前年同期比で4.2%減少し73億4千5百万円となり、原材料価格高騰の影響などにより、セグメント利益は31.0%減少し3億1千8百万円となりました。

<DIY用品事業>

当事業の売上高は、前年同期比で1.7%減少し48億2千1百万円となりましたが、経営の効率化に努めた結果、セグメント利益は13.6%増加し2億1千4百万円となりました。

<ペット用品事業>

当事業の売上高は、前年同期比で22.8%減少し33億7千6百万円となり、セグメント利益は58.0%減少し5千4百万円となりました。

<時計用品事業>

当事業の売上高は、10億5千4百万円となり、セグメント利益は、保土ヶ谷電子販売株式会社ならびに同社グループ3社の株式取得関連費用等の計上により7千万円の損失となりました。

<その他>

その他の事業の売上高は、前年同期比で7.3%増加し2億5千2百万円となり、セグメント利益は24.4%増加し1億1千2百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末における資産合計は259億6千3百万円となり、前連結会計年度末に比べて44億3千1百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加9億4千9百万円、受取手形の減少1億8千1百万円、売掛金の増加6億2千万円、電子記録債権の増加1億4千1百万円、商品及び製品の増加6億9千9百万円、流動資産のその他の増加2億1百万円、土地の増加4億8千9百万円、建設仮勘定の増加5億4千万円、のれんの減少1億4千4百万円、投資有価証券の増加8億8千7百万円によるものです。

（負債）

当連結会計年度末における負債合計は109億7千万円となり、前連結会計年度末に比べて35億9千万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の増加2億4千4百万円、電子記録債務の増加4億7千6百万円、短期借入金の増加22億2百万円、流動負債のその他の増加1億1千6百万円、繰延税金負債の増加1億9千9百万円、退職給付に係る負債1億1千7百万円によるものです。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産合計は149億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べて8億4千1百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加4億9千3百万円、自己株式の増加3億4百万円、その他有価証券評価差額金の増加6億4千1百万円によるものです。この結果、自己資本比率は57.7%（前連結会計年度末は65.7%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して9億4千9百万円増加し、42億8千1百万円（前年同期比28.5%増）となりました。その主な要因につきましては以下のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は12億4千2百万円（前年同期比28.6%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益10億1千8百万円、減価償却費3億1千5百万円、のれん償却額1億7千8百万円、固定資産処分益1億円、投資有価証券売却益1億7千4百万円、売上債権の減少4億5千万円、棚卸資産の減少額2億6千7百万円、及び法人税等の支払額4億7千5百万円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は9億1千2百万円（前年同期は12億7百万円の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出8億3千9百万円、有形固定資産の売却による収入1億7千2百万円、投資有価証券売却による収入3億3千7百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出7億8千9百万円、保険積立金の解約による収入2億2千3百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は6億1千6百万円（前年同期は3億3千2百万円の使用）となりました。これは主に、短期借入金の純増加額14億1千5百万円、長期借入金の返済による支出2億7百万円、自己株式の取得による支出3億4千9百万円及び配当金の支払額2億3千3百万円によるものです。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率（%）	67.2	62.9	63.5	65.7	57.7
時価ベースの 自己資本比率（%）	36.4	31.1	30.1	31.9	24.6
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率（年）	2.2	11.7	4.7	4.1	5.0
インタレスト・ カバレッジ・レシオ（倍）	154.0	21.8	44.1	29.8	30.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

（注4）有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

中東情勢や、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスク、物価上昇の継続によるリスクなど、当社グループの事業へ与える影響は依然として不透明であり、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況を踏まえ、次期の業績の見通しにつきましては、売上高は215億円、営業利益10億円、経常利益10億5千万円、親会社株主に帰属する当期純利益6億7千万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、配当政策を経営上の最重点課題のひとつと認識しております。利益配分につきましては、業績の動向や配当性向を考慮しつつ、将来の事業発展等を見据えた経営基盤の強化を総合的に勘案し、かつ安定配当の維持にも配慮して決定することを基本方針としております。

この基本方針に則り、当期の期末配当につきましては1株当たり30円とさせていただく予定であり、中間配当1株当たり30円と合わせて、年間配当は60円となる予定です。

次期の配当につきましては、中間配当1株当たり30円と期末配当1株当たり30円を合わせて年間配当60円とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は、主に日本国内で行われており、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,332,649	4,281,900
受取手形	226,191	44,226
売掛金	2,209,559	2,830,263
電子記録債権	707,171	848,406
商品及び製品	2,738,133	3,437,487
仕掛品	29,513	25,597
原材料及び貯蔵品	301,686	319,461
その他	172,083	373,913
貸倒引当金	△133	△4,285
流動資産合計	9,716,855	12,156,970
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,978,815	8,526,029
減価償却累計額	△5,788,702	△6,319,433
建物及び構築物（純額）	2,190,112	2,206,595
機械装置及び運搬具	2,545,482	2,719,142
減価償却累計額	△2,222,008	△2,322,019
機械装置及び運搬具（純額）	323,473	397,123
工具、器具及び備品	1,103,049	1,142,739
減価償却累計額	△1,015,767	△1,074,972
工具、器具及び備品（純額）	87,282	67,766
土地	4,783,278	5,272,496
リース資産	318,715	309,243
減価償却累計額	△301,337	△298,909
リース資産（純額）	17,378	10,334
建設仮勘定	40,196	581,130
有形固定資産合計	7,441,720	8,535,447
無形固定資産		
のれん	590,266	445,711
その他	217,505	208,110
無形固定資産合計	807,772	653,821
投資その他の資産		
投資有価証券	2,877,120	3,765,094
長期未収入金	207,372	196,280
保険積立金	403,100	421,224
その他	304,105	451,835
貸倒引当金	△226,760	△217,453
投資その他の資産合計	3,564,938	4,616,980
固定資産合計	11,814,431	13,806,249
資産合計	21,531,287	25,963,220

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,097,277	1,342,219
電子記録債務	270,776	747,508
短期借入金	1,295,000	3,497,500
1年内返済予定の長期借入金	171,428	174,756
リース債務	6,680	3,112
未払法人税等	284,358	295,331
未払消費税等	53,454	136,231
賞与引当金	118,402	144,642
役員賞与引当金	12,000	12,295
その他	359,713	475,950
流動負債合計	3,669,090	6,829,546
固定負債		
社債	1,300,000	1,300,000
長期借入金	1,200,002	1,271,972
リース債務	12,226	8,177
繰延税金負債	340,540	540,118
退職給付に係る負債	798,965	916,668
役員退職慰労引当金	—	39,560
資産除去債務	10,800	10,800
その他	48,459	53,778
固定負債合計	3,710,993	4,141,076
負債合計	7,380,083	10,970,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	100,000
資本剰余金	3,106,802	8,873,141
利益剰余金	4,918,252	5,412,210
自己株式	△1,118,341	△1,422,920
株主資本合計	12,775,731	12,962,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,308,596	1,949,843
退職給付に係る調整累計額	66,877	80,322
その他の包括利益累計額合計	1,375,473	2,030,166
純資産合計	14,151,204	14,992,597
負債純資産合計	21,531,287	25,963,220

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	17,151,706	16,822,749
売上原価	11,850,775	11,433,799
売上総利益	5,300,930	5,388,949
販売費及び一般管理費	4,435,676	4,760,537
営業利益	865,253	628,412
営業外収益		
受取利息	2,534	4,446
仕入割引	20,791	18,684
受取配当金	61,108	72,789
保険解約返戻金	—	32,551
その他	38,635	42,297
営業外収益合計	123,069	170,769
営業外費用		
支払利息	27,527	40,865
再商品化委託料	3,450	3,489
その他	13,350	16,284
営業外費用合計	44,328	60,639
経常利益	943,994	738,541
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,112	5,723
投資有価証券売却益	192,005	174,062
固定資産売却益	—	101,591
特別利益合計	193,117	281,376
特別損失		
貸倒引当金繰入額	7,013	—
減損損失	1,350	1,346
固定資産撤去費用	10,800	—
特別損失合計	19,163	1,346
税金等調整前当期純利益	1,117,949	1,018,572
法人税、住民税及び事業税	418,921	421,403
法人税等調整額	△2,592	△130,571
法人税等合計	416,328	290,832
当期純利益	701,620	727,740
親会社株主に帰属する当期純利益	701,620	727,740

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	701,620	727,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21,972	641,247
退職給付に係る調整額	60,064	13,444
その他の包括利益合計	38,091	654,692
包括利益	739,712	1,382,432
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	739,712	1,382,432

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	4,170,091	4,425,537	△2,097,460	12,367,186
当期変動額					
剰余金の配当			△208,905		△208,905
親会社株主に帰属する当期純利益			701,620		701,620
自己株式の取得				△130,246	△130,246
自己株式の処分		△839,970		886,046	46,076
自己株式の消却		△223,318		223,318	—
資本金から剰余金への振替					
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計		△1,063,289	492,714	979,119	408,544
当期末残高	5,869,017	3,106,802	4,918,252	△1,118,341	12,775,731

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,330,568	6,813	1,337,381	13,704,567
当期変動額				
剰余金の配当				△208,905
親会社株主に帰属する当期純利益				701,620
自己株式の取得				△130,246
自己株式の処分				46,076
自己株式の消却				—
資本金から剰余金への振替				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△21,972	60,064	38,091	38,091
当期変動額合計	△21,972	60,064	38,091	446,636
当期末残高	1,308,596	66,877	1,375,473	14,151,204

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	3,106,802	4,918,252	△1,118,341	12,775,731
当期変動額					
剰余金の配当			△233,782		△233,782
親会社株主に帰属する当期純利益			727,740		727,740
自己株式の取得				△350,100	△350,100
自己株式の処分		△2,678		45,521	42,843
自己株式の消却					
資本金から剰余金への振替	△5,769,017	5,769,017			
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	△5,769,017	5,766,339	493,957	△304,578	186,700
当期末残高	100,000	8,873,141	5,412,210	△1,422,920	12,962,431

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,308,596	66,877	1,375,473	14,151,204
当期変動額				
剰余金の配当				△233,782
親会社株主に帰属する当期純利益				727,740
自己株式の取得				△350,100
自己株式の処分				42,843
自己株式の消却				
資本金から剰余金への振替				
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	641,247	13,444	654,692	654,692
当期変動額合計	641,247	13,444	654,692	841,392
当期末残高	1,949,843	80,322	2,030,166	14,992,597

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,117,949	1,018,572
減価償却費	345,105	315,230
長期前払費用償却額	2,747	3,542
減損損失	1,350	1,346
のれん償却額	144,555	178,610
固定資産撤去費用	10,800	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,395	665
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,000	295
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△26,913	△9,647
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,545	△15,330
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	808
株式報酬費用	41,354	43,060
固定資産処分損益 (△は益)	—	△100,621
為替差損益 (△は益)	△26	△2,568
投資有価証券売却損益 (△は益)	△192,005	△174,062
受取利息及び受取配当金	△63,643	△77,236
支払利息	27,527	40,865
売上債権の増減額 (△は増加)	570,593	450,406
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△111,062	267,726
長期未収入金の増減額 (△は増加)	△5,900	11,091
仕入債務の増減額 (△は減少)	△455,648	△60,262
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△101,491	△22,180
その他	△105,095	△187,287
小計	1,209,348	1,683,027
利息及び配当金の受取額	63,885	77,291
利息の支払額	△32,412	△41,599
法人税等の支払額	△274,224	△475,994
営業活動によるキャッシュ・フロー	966,597	1,242,724
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,407,434	△839,400
有形固定資産の売却による収入	—	172,243
無形固定資産の取得による支出	△8,494	△2,480
投資有価証券の取得による支出	△6,336	△6,108
投資有価証券の売却による収入	222,684	337,102
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△789,242
貸付金の回収による収入	281	221
保険積立金の解約による収入	—	223,041
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△8,199	△7,636
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,207,498	△912,260
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	205,000	1,415,000
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△271,428	△207,793
社債の償還による支出	△500,000	—
リース債務の返済による支出	△26,946	△7,617
自己株式の売却による収入	462	—
自己株式の取得による支出	△130,246	△349,980
配当金の支払額	△208,908	△233,523
財務活動によるキャッシュ・フロー	△332,067	616,085

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△490	2,701
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△573,459	949,250
現金及び現金同等物の期首残高	3,906,108	3,332,649
現金及び現金同等物の期末残高	3,332,649	4,281,900

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2025年6月27日開催の第79期定時株主総会の決議に基づき、2025年8月1日付で減資の効力が発生しております。この無償減資により、資本金が5,769,017千円減少し、その全額をその他資本剰余金に振り替えております。

また、2025年6月27日開催の取締役会の決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式24,999株の処分を行っております。さらに、2026年2月6日開催の取締役会の決議に基づき、自己株式200,500株の取得を行いました。

この結果、当連結会計年度において、資本金が5,769,017千円減少し、資本剰余金が5,766,339千円増加し、自己株式が304,578千円増加したこと等により、当連結会計年度末において資本金が100,000千円、資本剰余金が8,873,141千円及び自己株式が1,422,920千円となっております。

（追加情報）

（表示方法の変更）

（連結貸借対照表）

前連結会計年度において、独立掲記していた「流動負債」の「未払費用」は、開示の明瞭性を高めるため、当連結会計年度より「流動負債」の「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「未払費用」243,979千円及び「その他」115,734千円は、「その他」359,713千円として組み替えております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にD I Y製品を取り扱っており、取り扱う製品・サービス別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料事業」、「D I Y用品事業」及び「ペット用品事業」の3つを報告セグメントとしておりましたが、当連結会計年度において、保土ヶ谷電子販売株式会社ならびに同社グループ3社の株式の全数取得し、連結子会社としたことにより、新規事業として報告セグメントに「時計用品事業」を追加しております。

「塗料事業」は、家庭用塗料、工業用塗料等の塗料に係る製品・サービスを取り扱っております。「D I Y用品事業」は塗料関係を除く家庭で使用される住宅メンテナンス用品、園芸用品等の製品・サービスを取り扱っております。「ペット用品事業」はペットフード、ペット用品等の製品・サービスを取り扱っております。「時計用品事業」は時計用品に係る製品・修理・サービスを取り扱っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,638,682	4,905,733	4,372,253	16,916,669	56,370	16,973,040
その他の収益	—	—	—	—	178,665	178,665
外部顧客への売上高	7,638,682	4,905,733	4,372,253	16,916,669	235,036	17,151,706
セグメント間の内部売上高又は振替高	78,467	—	—	78,467	—	78,467
計	7,717,150	4,905,733	4,372,253	16,995,137	235,036	17,230,173
セグメント利益	461,810	189,300	128,662	779,773	90,684	870,457
セグメント資産	12,421,892	5,558,247	1,830,078	19,810,219	1,671,513	21,481,732
その他の項目						
減価償却費	216,520	91,602	8,368	316,491	28,614	345,105
のれんの償却額	—	—	144,555	144,555	—	144,555
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	95,531	72,835	1,183,605	1,351,972	76,956	1,428,928

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

当連結会計年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント					その他（注）	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	時計用品事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	7,318,032	4,821,523	3,376,778	1,054,175	16,570,509	58,987	16,629,496
その他の収益						193,252	193,252
外部顧客への売上高	7,318,032	4,821,523	3,376,778	1,054,175	16,570,509	252,239	16,822,749
セグメント間の内部売上高又は振替高	27,635	—	—	—	27,635	—	27,635
計	7,345,667	4,821,523	3,376,778	1,054,175	16,598,145	252,239	16,850,384
セグメント利益又は損失（△）	318,502	214,968	54,002	△70,296	517,177	112,826	630,003
セグメント資産	12,699,976	6,149,117	1,797,440	3,558,776	24,205,310	1,708,354	25,913,665
その他の項目							
減価償却費	198,651	87,232	7,915	1,768	295,568	19,662	315,230
のれんの償却額	—	—	144,555	34,055	178,610	—	178,610
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	63,737	357,844	1,960	518,338	941,879	67,814	1,009,694

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,995,137	16,598,145
「その他」の区分の売上高	235,036	252,239
セグメント間取引消去	△78,467	△27,635
連結財務諸表の売上高	17,151,706	16,822,749

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	779,773	517,177
「その他」の区分の利益	90,684	112,826
セグメント間取引消去	△5,204	△1,591
連結財務諸表の営業利益	865,253	628,412

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,810,219	24,205,310
「その他」の区分の資産	1,671,513	1,708,354
全社資産（注）	49,555	49,555
連結財務諸表の資産合計	21,531,287	25,963,220

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	316,491	304,499	28,614	20,183	—	—	345,105	324,683
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,351,972	941,879	76,956	67,814	—	—	1,428,928	1,009,694

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	計	その他	合計
外部顧客への売上高	7,638,682	4,905,733	4,372,253	16,916,669	235,036	17,151,706

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

（単位：千円）

	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	時計用品事業	計	その他	合計
外部顧客への売上高	7,318,032	4,821,523	3,376,778	1,054,175	16,570,509	252,239	16,822,749

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の10%に満たないため、主要な顧客ごとの情報の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	1,350	—	1,350

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：千円）

	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	時計用品事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	—	1,346	—	1,346

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	その他	全社・消去	合計
当期末残高	—	—	590,266	—	—	590,266

（注）のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：千円）

	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	時計用品事業	その他	全社・消去	合計
当期末残高	—	—	445,711	—	—	—	445,711

（注）のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産	3,643円44銭	4,043円57銭
1株当たり当期純利益	190円46銭	188円04銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	701,620	727,740
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	701,620	727,740
普通株式の期中平均株式数 (千株)	3,683	3,870

（重要な後発事象）
該当事項はありません。

4. その他

（1）役員の異動

① 代表取締役の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の異動

・新任の取締役候補

取締役 池田 智幸（現 執行役員 製造部ディビジョンマネージャー兼物流部ディビジョンマネージャー）

取締役 宮崎 剛（現 商品開発技術部ディビジョンマネージャー）

・退任予定取締役

取締役 林 正明

③ 就任及び退任予定日

2026年6月29日